

第18期つやま産業塾「経営能力開発講座」第4回実施報告

1 日時 平成26年1月10日(金)

2 場所 津山圏域雇用労働センター1階第1会議室

3 講義内容

経営能力開発講座第4回は、井原産業㈱とグレフコンサル㈱の代表取締役を務める金原光広氏を講師に迎え、「経営講座その3～基盤を固める組織マネジメント～」と題して、財務・労務管理について学びました。

講座の冒頭、金原氏は、経営に1番大事なものは現状把握であり、そこから現状と目標のギャップ(=課題)を見出し、PDCAサイクルを行うと述べられました。

財務会計では、会社の財政状態を表した「貸借対照表」、決算期間の損益構造を示す「損益計算書」の見方と、その2つの表が会社の経営状況を知り、分析していく上で、いかに重要であるかという説明を受けました。

その他、簿記の基本的な仕組み、棚卸商品の決算時での影響、減価償却費の経費計上等について学びました。

今回、つやま産業塾に参加している塾生は、全てが会社の財務に携わっている者ばかりではありませんが、自分の会社の決算書等の経営資料を見て、勉強していくきっかけになるのではないかと思います。

後半の労務管理では、資料の説明を受けるだけでなく、「やる気がない社員、ネガティブな社員とどのように対応するか?」「社員教育のあり方についてどのように考えるか?」をグループに分かれて、意見をまとめ、発表しました。

各グループでそれぞれの意見があり、講師だけでなく、一緒に勉強している塾生の意見を知る良い機会になったと思います。

講座風景

